

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【札幌市】

1 実践テーマ	【 I・V 】
2 実施対象者	札幌市立上野幌小学校 第4学年 33
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	・競技体験を通し、ウィンタースポーツへの興味・関心を喚起し、冬季オリンピック競技への理解を深める。 ・夢の実現に向かって努力した人との出会いを通じ、自分の将来についての考えを具体的に深めていくための視点をもつ。
5 取組内容	○指導計画【20時間扱い】 1. オリンピック・パラリンピックについてそれぞれが興味をもったことを調べる。 2. オリンピアンを講師としたスケート体験を通し、スポーツのすばらしさを実感する。 3. オリンピアンの話を聞き、オリンピック・パラリンピックの価値について学ぶ。 4. 自分たちが調べたり、体験したりしたことをまとめる。 5. まとめたものをオリンピック・パラリンピッククイズにして発信する。 ○体験学習当日の取組の様子 ・日時 平成31年1月30日(水) 9:30~12:00 ・場所 月寒体育館スケートリンク ・講師 椿 文子(スケート・ショートトラック) ・内容 オリンピアンを講師に迎え、スケート体験学習を行う。 また、講師から競技の魅力やオリンピックの価値について話を聞かせてもらう。



講師との出会い、念入りに準備体操



活動時間確保のため、ボランティアにスケート靴を履く手伝いをさせていただく。



ほとんどの児童がスケート初体験であったが、丁寧に教えていただいた。



楽しく、安全に滑ることができた。



上手く滑れない児童は、用意していたコーンを利用して練習した。



最後に、オリンピックの思い出や、児童へのメッセージをいただいた。児童は、その話を真剣に聞いた。

<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> 講師に滑り方の基本を教えていただき、どの子も楽しく滑ることができた。また、レベルに合わせ、丁寧に滑り方を教えていただくことで、児童それぞれが目標をもって活動できた。 オリンピックの滑りを見て、その技術の高さに感心し、競技に興味をもてた。 講師の体験談やメッセージを聞くことで、スポーツの素晴らしさや、一生懸命に取り組むことの大切さを知った。
<p>7 実践において工夫した点</p>	<ul style="list-style-type: none"> 施設を貸し切ることで安全に活動できるようにした。 滑る時間を多く確保するために、保護者ボランティアを募集し、スケート靴を履くお手伝いをさせていただいた。また、予算内で貸切バスを利用し移動時間を短くした。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 体験学習前にオリンピックやオリンピックについて十分に学習する時間を設ける必要がある。 講師ともっと触れ合う時間を設けることができるとよかった。(一緒に昼食を食べるなど)
<p>9 今後の取組について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 調べてまとめたことを、保護者を招いて発表する。